

平成22年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月28日

上場会社名 アスカ株式会社
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年10月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 片山 敬勝
 (氏名) 竹之内 敏昭

TEL 0566-36-7771

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第3四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第3四半期	13,858	43.9	353	—	449	—	237	—
21年11月期第3四半期	9,629	△45.5	△447	—	△376	—	△305	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第3四半期	41.60	—
21年11月期第3四半期	△54.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第3四半期	16,446	4,340	26.4	760.11
21年11月期	17,144	4,092	23.9	716.77

(参考) 自己資本 22年11月期第3四半期 4,340百万円 21年11月期 4,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年11月期	—	0.00	—	—	—
22年11月期 (予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	33.3	380	—	510	—	230	—	40.28

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年11月期3Q 5,715,420株 21年11月期 5,715,420株

② 期末自己株式数 22年11月期3Q 5,736株 21年11月期 5,736株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 22年11月期3Q 5,709,684株 21年11月期3Q 5,610,023株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。詳細は、四半期決算短信【添付資料】P.3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や国内経済対策の効果により、一部に景気の持ち直しの動きがみられたものの、株安、円高傾向などの不安材料から不透明感があり、雇用情勢、個人消費など依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

また、臨時休業、労務費削減、経費削減等の施策による収益確保に努めました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高におきましては、138億5,848万円（前年同四半期比43.9%増）となりました。損益面におきましては、売上高の増加に加え、上記の収益確保策等を実施した結果、営業利益は3億5,348万円（前年同四半期は4億4,740万円の損失）、経常利益は4億4,961万円（前年同四半期は3億7,621万円の損失）、四半期純利益は2億3,754万円（前年同四半期は3億567万円の損失）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

政府の新車購入奨励策の効果もあり、販売量が増加した結果、当事業の売上高は100億7,126万円（前年同四半期比49.2%増）となりました。

〔配電盤事業〕

新規得意先への受注拡大を積極的に展開しましたが、当事業の売上高は12億370万円（前年同四半期比15.5%減）となりました。

〔ロボットシステム事業〕

IT関連の制御システムが好調に推移したことに加え、非自動車分野への受注活動を積極的に展開した結果、当事業の売上高は22億9,350万円（前年同四半期比91.6%増）となりました。

〔その他の事業〕

新入社員教育に関する受注活動を積極的に展開した結果、当事業の売上高は2億9,001万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

第3四半期連結会計期間末の総資産は164億4,611万円で前連結会計年度末に比べ6億9,830万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が増加しましたが、有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債は、121億610万円で、前連結会計年度に比べ9億4,580万円の減少となりました。これは主に借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、43億4,001万円で、前連結会計年度に比べ2億4,749万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、26.4%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1億2,149万円減少し、3億4,873万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、14億2,175万円（前第3四半期連結累計期間は448万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4,833万円（前第3四半期連結累計期間は5億7,817万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は15億374万円（前第3四半期連結累計期間は4億5,661万円の獲得）となりました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成22年6月30日に公表いたしました平成22年11月期（平成21年12月1日～平成22年11月30日）の業績予想を修正しております。

当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実施たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	348,737	470,228
受取手形及び売掛金	3,169,666	2,791,689
製品	96,041	106,735
仕掛品	933,996	808,046
原材料及び貯蔵品	301,820	305,506
その他	682,047	712,427
貸倒引当金	△157	△149
流動資産合計	5,532,152	5,194,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,824,438	2,888,449
機械装置及び運搬具(純額)	1,991,869	2,354,261
土地	3,689,395	3,689,395
その他(純額)	513,607	553,457
有形固定資産合計	9,019,310	9,485,564
無形固定資産	27,925	36,803
投資その他の資産		
投資有価証券	1,096,817	1,364,175
その他	769,907	1,075,326
貸倒引当金	—	△11,934
投資その他の資産合計	1,866,724	2,427,567
固定資産合計	10,913,960	11,949,935
資産合計	16,446,112	17,144,419
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,174,678	2,188,815
短期借入金	1,400,000	3,800,000
1年内返済予定の長期借入金	2,162,840	2,395,024
未払金	1,598,737	—
未払法人税等	18,289	20,751
賞与引当金	105,836	6,073
その他	506,468	1,588,283
流動負債合計	7,966,850	9,998,948
固定負債		
長期借入金	3,364,448	2,235,929
退職給付引当金	563,886	618,237
役員退職慰労引当金	210,915	198,790
固定負債合計	4,139,250	3,052,957
負債合計	12,106,101	13,051,905

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	2,638,036	2,400,495
自己株式	△3,505	△3,505
株主資本合計	4,439,928	4,202,388
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,798	△16,293
為替換算調整勘定	△87,118	△93,580
評価・換算差額等合計	△99,917	△109,873
純資産合計	4,340,011	4,092,514
負債純資産合計	16,446,112	17,144,419

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
売上高	9,629,317	13,858,487
売上原価	9,232,748	12,658,343
売上総利益	396,568	1,200,143
販売費及び一般管理費	843,977	846,662
営業利益又は営業損失(△)	△447,408	353,481
営業外収益		
受取利息	6,973	3,609
受取配当金	35,985	19,847
持分法による投資利益	8,864	4,980
助成金収入	83,138	83,758
その他	34,965	37,490
営業外収益合計	169,927	149,687
営業外費用		
支払利息	63,380	52,114
為替差損	26,699	—
その他	8,655	1,439
営業外費用合計	98,735	53,554
経常利益又は経常損失(△)	△376,215	449,614
特別利益		
貸倒引当金戻入額	72	398
投資有価証券売却益	—	30,603
固定資産受贈益	—	2,000
その他	—	8
特別利益合計	72	33,010
特別損失		
固定資産売却損	15,400	—
固定資産除却損	4,065	4,587
投資有価証券評価損	—	63,319
会員権評価損	4,934	400
特別損失合計	24,399	68,306
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△400,541	414,317
法人税、住民税及び事業税	24,410	29,259
法人税等調整額	△119,275	147,518
法人税等合計	△94,864	176,777
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△305,677	237,540

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△400,541	414,317
減価償却費	942,888	758,232
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,861	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,521	99,763
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,028	△54,350
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△27,852	12,125
デリバティブ評価損益(△は益)	6,413	△360
投資有価証券評価損益(△は益)	—	63,319
会員権評価損	—	400
受取利息及び受取配当金	△42,959	△23,457
支払利息	63,380	52,114
持分法による投資損益(△は益)	△8,864	△4,980
固定資産除売却損益(△は益)	19,465	4,579
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△30,603
売上債権の増減額(△は増加)	2,694,571	△377,976
たな卸資産の増減額(△は増加)	332,258	△111,570
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,514,159	△14,137
未払金の増減額(△は減少)	—	359,320
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,310	52,406
その他	240,417	121,027
小計	325,682	1,320,178
利息及び配当金の受取額	44,673	25,455
利息の支払額	△64,106	△51,752
法人税等の支払額	△301,760	△34,987
法人税等の還付額	—	162,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,489	1,421,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△533,046	△276,470
有形固定資産の売却による収入	—	804
無形固定資産の取得による支出	—	△880
投資有価証券の取得による支出	△49,115	—
投資有価証券の売却による収入	16,100	235,610
貸付けによる支出	△15,747	△9,436
貸付金の回収による収入	4,384	2,350
その他の支出	△788	△788
その他の収入	40	472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578,172	△48,337

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△2,400,000
長期借入れによる収入	2,950,000	3,050,000
長期借入金の返済による支出	△2,190,816	△2,153,665
自己株式の取得による支出	△102,449	—
配当金の支払額	△116	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	456,617	△1,503,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,321	8,834
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,385	△121,491
現金及び現金同等物の期首残高	632,951	470,228
現金及び現金同等物の四半期末残高	509,565	348,737

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

	自動車部品事業 (千円)	配電盤事業 (千円)	ロボットシステム事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	6,750,740	1,424,581	1,197,309	256,686	9,629,317	—	9,629,317
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	132,149	74,492	4,381	211,023	(211,023)	—
計	6,750,740	1,556,730	1,271,801	261,068	9,840,341	(211,023)	9,629,317
営業利益又は営業損失(△)	△532,675	38,069	△14,334	58,427	△450,513	3,105	△447,408

当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

	自動車部品事業 (千円)	配電盤事業 (千円)	ロボットシステム事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,071,264	1,203,702	2,293,506	290,013	13,858,487	—	13,858,487
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,531	292,498	97,075	2,065	397,171	(397,171)	—
計	10,076,795	1,496,201	2,390,582	292,079	14,255,658	(397,171)	13,858,487
営業利益	132,004	11,851	159,395	47,117	350,368	3,113	353,481

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品又は内容

事業区分	主要製品又は内容
自動車部品事業	フロア(フロント・リア)、ピラー(フロント・センタ)、マフラー、フード、センタメンバ、サスペンションアーム等
配電盤事業	分電盤、制御盤、FAボックス、盤用キャビネット等
ロボットシステム事業	産業用ロボット(ユニロボ)、自動化システム、制御装置、情報通信機器等
その他の事業	人材教育及び研修事業

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)において、海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。